

# 《外部講師による社員研修会 :OFF-JT》

## 「コンサルティング・エンジニアのあるべき姿について」

西日本総合コンサルタント株式会社

### 1. 開催目的

平成28年度教育訓練計画の12月ステージとして、社員の技術力等スキルアップをめざしたOFF-JT「外部講師による社員研修会」を開催しました。

今回は、当社が加入している（一社）建設コンサルタンツ協会九州支部の吉田鉄治事務局長を招聘して、「コンサルティング・エンジニアのあるべき姿について」を研修テーマで講演をしていただいた。

### 2. 日時・場所

日 時：平成28年12月16日（金） 午前10時30分～12時

場 所：西日本総合コンサルタント株式会社・大会議室

参加者：社員、役員 48名

### 3. 研修テーマ、講師

研修テーマ：コンサルティング・エンジニアのあるべき姿について

講 師：一般社団法人・建設コンサルタンツ協会・九州支部  
事務局長 吉田 鉄治 氏（元・日本工営(株)勤務）

### 4. 研修概要

吉田事務局長は、久留米市の出身で九州大学卒業後、コンサル大手の日本工営(株)に入社され、地熱開発、ダム・トンネル、大型送電線鉄塔などの土木分野の地質調査、解析を専門に業務を担当されている。また、管理部門では、安全・衛生、コンプライアンス、ISO等の責任者として活躍されている。

同氏の経験として、コンサルティング・エンジニアのあるべき姿、コンサルタントとして必要なものとして次の6点、①社内、顧客とのコミュニケーション能力の醸成、②自分のいいたいことを正確に伝える、相手のいいたいことを理解するプレゼンテーション能力の醸成、③自分の専門分野は深く、その他の分野は浅く、広く、幅広い知識をもつ学習が必要、④社内、社外において、打たれ強さが必要、⑤心遣いをもった対応、⑥健康面に留意等をあげられた。

平成22年（55歳）の時に、一般社団法人・建設コンサルタンツ協会へ転職され、現在に至られ、九州支部事務局長として建設コンサルタンツ協会の普及・啓発に活躍されている。

今回の研修で、私たちコンサルタント業界で働くものとしての心構えの基本について学ぶことができた。



5. 研修状況



写真↑：講師の吉田鉄治事務局長

写真↑ 福島社長の謝辞



写真↑：社員からの質問状況